科研費

科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 6 年 5 月 6 日現在

機関番号: 14501

研究種目: 挑戦的研究(萌芽)

研究期間: 2020 ~ 2023

課題番号: 20K21576

研究課題名(和文)自己血T細胞とpH反応溶解カプセルでナノ粒子を輸送するケミカル免疫がん治療の開発

研究課題名(英文)A novel immuno-radiotherapy using autologus T cell and pH-responsive capsule for delivery of inorganic nanoparticles

研究代表者

佐々木 良平(Ryohei, Sasaki)

神戸大学・医学部附属病院・教授

研究者番号:30346267

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 5,000,000円

研究成果の概要(和文):過酸化チタンナノ粒子は、X 線照射でROS を発生し殺細胞効果を示す。メルボルン大学との共同でナノ粒子コーティング技術を開発し、無機・有機分子の結合媒体としてタンニン酸を用いてCD44抗体と過酸化チタンナノ粒子の結合した新たなナノ粒子の開発に成功した。小胞体ストレスからMHC class I 発現の増強し免疫原性を獲得し、局所では腫瘍浸潤リンパ球(TIL)やPDL1発現の増加から免疫チェックポイント阻害剤の併用で更なる効果を得た。放射線照射で免疫原性細胞死が起こり、がん抗原放出と樹状細胞からTILへの抗原提示し、大量のTILが腫瘍へと浸潤することで免疫サイクルが加速した。

研究成果の学術的意義や社会的意義 過酸化チタンナノ粒子は、X 線照射でROS を発生し殺細胞効果を示す。メルボルン大学との共同でナノ粒子コー ティング技術を開発し、無機・有機分子の結合媒体としてタンニン酸を用いてCD44などの腫瘍表現抗原に対する 抗体との融合分子の作成に成功した。これらの技術は他の抗体を用いても可能と考えられ、これらの粒子を用い てさらに治療効果比を高めた治療戦略の構築が可能となり、投与の改良の一助にもなると考えられる。

研究成果の概要(英文): Titanium peroxide nanoparticles show cell-killing effect by generating ROS upon X-ray irradiation. In collaboration with the University of Melbourne, we have developed nanoparticle coating technology and successfully developed new nanoparticles of titanium peroxide nanoparticles coupled with CD44 antibody using tannic acid as a binding medium for inorganic and organic molecules. Immunogenicity was achieved by enhanced MHC class I expression from endoplasmic reticulum stress, and further efficacy was achieved by the combination of immune checkpoint inhibitors from increased local tumor infiltrating lymphocyte (TIL) and PDL1 expression. Radiation-induced immunogenic cell death, cancer antigen release and antigen presentation from dendritic cells to TILs, and massive TIL infiltration into the tumor accelerated the immune cycle.

研究分野: 放射線科学

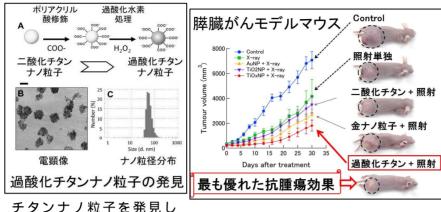
キーワード: ナノ粒子 免疫放射線療法 放射線増感

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

様 式 C-19、F-19-1、Z-19(共通)

1.研究開始当初の背景

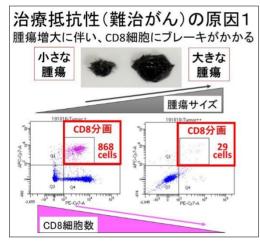
「過酸化チタンナノ粒子の発見」



これまで化合物で有 効な放射線増感剤は 開発されておらず、 新たな発想が必要で ある。我々は金属ナ ノ粒子に着目し、ラ イブラリーのスクリ ーニングから過酸化 (左図)放射線増感

剤として米国、欧州、中国等、世界 5 か国以上で国際特許を収得した。諸家の報告の殆どが金ナ ノ粒子であるが、過酸化チタンナノ粒子は、金ナノ粒子を凌駕していた(右図), 一方、過酸化 チタンナノ粒子を注入するだけでは、腫瘍へ集積性は僅かであり、過酸化チタンナノ粒子を効率 的に腫瘍に集積させる手法が必要である。

2. 研究の目的

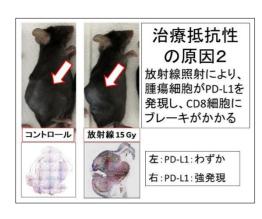


本研究の目的は、細胞傷害性 T (CD8 陽性)細胞由 来のエクソソームを単離し、優れた放射線増感作用 を有する過酸化チタンナノ粒子の運搬役として利 用し、膵臓がんや肉腫などの治療抵抗性固形悪性腫 瘍に対する新たな免疫放射線療法を提案すること である。

今回の提案は、異なる機能のT細胞同士の情報伝達 が、IL-2 等のサイトカインによる液性免疫だけで なく、それぞれが放出するエクソソームによる細胞 間情報伝達でも制御されている事を見いだした事

に端を発する。これまで細胞傷害性の CD8 細胞をがん治療に応用する試みは数々提案されてき たが、CD8 細胞はその増幅が困難であり、一部の血液系腫瘍ではウイルスベクターを用いた遺伝 子改変T細胞を用いる試みが報告されているが、固形癌ではその有用性は確認されていない。そ の理由の一つとして、制御性 T 細胞 (Treg) の強力な抑制機構がある。腫瘍の増大に伴って制御 系の Treg 細胞が増加し、CD8 細胞の増殖にブレーキをかけている (左図)。今回の提案では、無 菌的にリンパ球を回収後、T細胞全体から Treg 細胞の除去する事によって、 CD8 細胞の著明な増 加を可能にし、CD8 細胞由来の腫瘍からの抗原提示を受けた大量のエクソソームを得て、ナノ粒 子の運搬役とする。

放射線治療は強い細胞傷害性をもつ有用な局所治療法であるが、治療経過に伴い腫瘍細胞 が PD-L1 等の腫瘍抗原を発現が増強する事が報告されている。この腫瘍抗原の増加によって、宿 主の免疫細胞群(樹状細胞、T細胞、B細胞)による免疫システムが作動し、最終的にCD8細胞



の膜表面上の PD-1 と腫瘍細胞の PD-L1 が免疫チェックポイントを形成し、更なる治療抵抗性の原因となる (左図)。そのため、放射線治療の回数が進めば進む ほど、宿主の CD8 細胞による腫瘍への攻撃性は低下する。これらは放射線治療の中で同じ総線量でも治療期間が長い程、抗腫瘍効果が低下する事とも一致している。より大きな治療効果を得るためには、治療抵抗性の腫瘍細胞を標的化して放射線増感剤を特異的に取り込ませて、治療効果比の高い免疫放射線療法を構築

する事が必要である。腫瘍細胞の標的化に腫瘍細胞からの抗原提示を受けた CD8 細胞由来のエクソソームを用い、放射線増感剤には独自開発した過酸化チタンナノ粒子を用いてそれらを Ex vivo で融合させ、宿主に再投与した後に腫瘍に対して放射線療法を実施し、今までにない高い治療効果を得る。

3.研究の方法

- 1. 放射線増感剤としての過酸化チタンナノ粒子の最適化
- 、過酸化チタンナノ粒子の最適の粒径を確定する。これまでに数 nm ~ 200nm の過酸化チタンナノ 粒子を作成してきたが、今回は後述の MPN を介してエクソソーに包含させる必要があるため 10nm 以下のサイズの過酸化チタンナノ粒子を安定的に作成する。
- 2. エクソソーム・ナノ粒子結合体の生成法 (Metal-Phenol Network) の確立 過酸化チタンナノ粒子を PEG の表面修飾で電荷的に中性にし、pH 反応性カプセル内に包含させ、その後タンニン酸を用いた Metal-Phenol Network (MPN 法) で生体親和性を持たせ、エクソソームへの取り込みを可能にする。 pH 反応性カプセルや MPN 法はメルボルン大学の F. Caruso 教授 との共同研究内容であり、ナノ化した抗がん剤の運搬には成功しており、過酸化チタンナノ粒子へ応用する。

4. 研究成果

腫瘍局所において過酸化チタンナノ粒子が X 線照射により大量の ROS を発生し強い抗腫瘍効果を発現することがすでに確認されているが、腫瘍浸潤リンパ球 (TIL)や PDL1発現の増加し、免疫チェックポイント阻害剤 (ICI)を併用することで、さらなる局所的な抗腫瘍効果が高まる結果を得た。この過酸化チタンナノ粒子に関しては、マウス悪性黒色腫などの腫瘍モデルを用いた検討では、免疫療法との併用により、極めて優れた腫瘍増殖抑制効果を発見するなど複数の研究結果を得ている。この免疫サイクルの増強はアブスコパル効果をも増強し、放射線照射をしていない部位の腫瘍にも著明な細胞増殖抑制効果を確認している。この機序は、放射線照射で免疫原性細胞死が起こり、多彩ながん抗原の放出 (Eat me signal)と樹状細胞から TIL への抗原提示の伝達が行われ、大量の TIL が腫瘍へと浸潤し免疫サイクルが加速した。過酸化チタンナノ粒子を併用し小胞体ストレスを誘導し MHC class I の発現の増強を実現でき、免疫チェックポイント阻害剤の併用により、圧倒的な免疫原性の獲得に成功し、世界的にも類を見ない併用効果をマウス悪性黒色腫モデルで実現し、その成果は更なる国際特許申請に至った。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計41件(うち査読付論文 40件/うち国際共著 10件/うちオープンアクセス 34件)

1 . 著者名 Sato Takumi、Kakei Yasumasa、Hasegawa Takumi、Kashin Masahiko、Teraoka Shun、Yamaguchi Akinobu、Sasaki Ryohei、Akashi Masaya	
Sato Takumi, Kakei Yasumasa, Hasegawa Takumi, Kashin Masahiko, Teraoka Shun, Yamaguchi	4 . 巻
	15
Akinobu, Sasaki Ryohei, Akashi Masaya	15
2.論文標題	5 . 発行年
·····	
Gold Nanoparticles Enhance the Tumor Growth-Suppressing Effects of Cetuximab and Radiotherapy	2023年
in Head and Neck Cancer In Vitro and In Vivo	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Cancers	5697 ~ 5697
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/cancers15235697	有
10.3390/Cancers13233097	海
オープンアクセス	国際共著
ナープンフクセフト! ブロス / また - スの子字でも2)	
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	•
1 英字々	4 . 巻
1.著者名	
Komatsu Shohei, Wang Tianyuan, Terashima Kazuki, Demizu Yusuke, Anzai Makoto, Suga Masaki,	238
Yamashita Tomohiro, Suzuki Osamu, Okimoto Tomoaki, Sasaki Ryohei, Fukumoto Takumi	
2.論文標題	5.発行年
Innovative Combination Treatment to Expand the Indications of Particle Therapy: Spacer	2023年
	2020-
Placement Surgery Using Bio-Absorbable Polyglycolic Acid Spacer	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of the American College of Surgeons	119 ~ 128
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1097/XC\$.000000000000873	有
10.10377X63.00000000000073	H
オープンアクセス	国際共著
· · · · · · =· ·	
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Wang Tianyuan、Sofue Keitaro、Shimada Ryuji、Ishihara Takeaki、Yada Ryuichi、Miyamoto	13
Masanori, Sasaki Ryohei, Murakami Takamichi	
2 . 論文標題	5.発行年
4 . m 人 1 示 经	
	2022年
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion	2023年
	2023年
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model	
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 .雑誌名	6.最初と最後の頁
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model	
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 .雑誌名	6.最初と最後の頁
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 .雑誌名	6.最初と最後の頁
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 . 雑誌名 Scientific Reports	6 . 最初と最後の頁 15685-15685
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 . 雑誌名 Scientific Reports	6 . 最初と最後の頁 15685-15685
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3. 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3. 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3. 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2.論文標題	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 4.巻 34
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2.論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy	6 . 最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3. 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2. 論文標題	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 4.巻 34
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2.論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 4.巻 34 5.発行年 2023年
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2.論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2.論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 4.巻 34 5.発行年 2023年
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2.論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3.雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2.論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 . 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2 . 論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3 . 雑誌名 European Radiology	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 1200~1209
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 . 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2 . 論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3 . 雑誌名 European Radiology	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 1200~1209
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3. 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Kawahara Daisuke, Murakami Yuji, Awane Shota, Emoto Yuki, Iwashita Kazuma, Kubota Hikaru, Sasaki Ryohei, Nagata Yasushi 2. 論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3. 雑誌名 European Radiology	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 1200~1209
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 . 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2 . 論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3 . 雑誌名 European Radiology	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 1200~1209
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3. 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2. 論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3. 雑誌名 European Radiology	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 1200~1209
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3 . 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2 . 論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3 . 雑誌名 European Radiology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00330-023-10020-8	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 1200~1209 査読の有無 有
Comparative study of sub-second temporal resolution 4D-MRI and 4D-CT for target motion assessment in a phantom model 3. 雑誌名 Scientific Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-023-42773-z オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Kawahara Daisuke、Murakami Yuji、Awane Shota、Emoto Yuki、Iwashita Kazuma、Kubota Hikaru、Sasaki Ryohei、Nagata Yasushi 2. 論文標題 Radiomics and dosiomics for predicting complete response to definitive chemoradiotherapy patients with oesophageal squamous cell cancer using the hybrid institution model 3. 雑誌名 European Radiology	6.最初と最後の頁 15685-15685 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 34 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 1200~1209

1.著者名 Yamada Akihiro、Shinomiya Hirotaka、Uehara Natsumi、Iritani Keisuke、Tatehara Shun、Furukawa Tatsuya、Teshima Masanori、Miyawaki Daisuke、Fujita Takeshi、Kakigi Akinobu、Kiyota Naomi、 Sasaki Ryohei、Nibu Ken ichi	4.巻 45
2.論文標題 Oncological outcomes of concurrent chemoradiotherapy with docetaxel, cisplatin, and 5 fluorouracil for locally advanced squamous cell carcinoma of the external auditory canal: A single center study	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 Head & Neck	6 . 最初と最後の頁 2498~2504
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hed.27461	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1.著者名 Kitajima Kazuhiro、Kuyama Junpei、Kawahara Takashi、Suga Tsuyoshi、Otani Tomoaki、Sugawara Shigeyasu、Kono Yumiko、Tamaki Yukihisa、Seko-Nitta Ayumi、Ishiwata Yoshinobu、Ito Kimiteru、 Toriihara Akira、Watanabe Shiro、Hosono Makoto、Miyake Hideaki、Yamamoto Shingo、Sasaki Ryohei、Narita Mitsuhiro、Yamakado Koichiro	4 . 巻 15
2.論文標題 Assessing Therapeutic Response to Radium-223 with an Automated Bone Scan Index among Metastatic Castration-Resistant Prostate Cancer Patients: Data from Patients in the J-RAP-BSI Trial	5 . 発行年 2023年
3 . 雑誌名 Cancers	6 . 最初と最後の頁 2784~2784
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers15102784	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Doi Yoshiko、Nagata Yasushi、Matsumoto Yasuo、Numata Kazushi、Sasaki Ryu、Yamada Takashi、Igaki Hiroshi、Imagumbai Toshiyuki、Katoh Norio、Yoshitake Tadamasa、Shimizuguchi Takuya、Fujioka	4.巻 53
Den, Inoue Minoru, Koide Yutaro, Kimura Tomoki, Ito Yoshinori	
Den、Inoue Minoru、Koide Yutaro、Kimura Tomoki、Ito Yoshinori 2 . 論文標題 Multicenter retrospective study of stereotactic body radiotherapy for patients with previously untreated initial small hepatocellular carcinoma	5 . 発行年 2023年
Den、Inoue Minoru、Koide Yutaro、Kimura Tomoki、Ito Yoshinori 2 . 論文標題 Multicenter retrospective study of stereotactic body radiotherapy for patients with previously	
Den、Inoue Minoru、Koide Yutaro、Kimura Tomoki、Ito Yoshinori 2 . 論文標題 Multicenter retrospective study of stereotactic body radiotherapy for patients with previously untreated initial small hepatocellular carcinoma 3 . 雑誌名	2023年 6 . 最初と最後の頁

1.著者名 IWASHITA KAZUMA、KUBOTA HIKARU、NISHIOKA RIKU、EMOTO YUKI、KAWAHARA DAISUKE、ISHIHARA TAKEAKI、 MIYAWAKI DAISUKE、NISHIBUCHI IKUNO、NAGATA YASUSHI、SASAKI RYOHEI	4.巻 43
2.論文標題 Prognostic Value of Radiomics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Esophageal Cancer	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 Anticancer Research	6 . 最初と最後の頁 1749~1760
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.16328	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1 . 著者名 Tamagawa Kotaro、Shinomiya Hirotaka、Okada Takuya、Tatehara Shun、Teshima Masanori、Sasaki Ryohei、Nibu Ken ichi	4 .巻 45
2.論文標題 Ligation of the ethmoid arteries in superselective intra arterial infusion of cisplatin for advanced maxillary sinus cancer fed by the ophthalmic artery	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 Head & Neck	6 . 最初と最後の頁 E16-E24
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hed.27341	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Iwahashi Hirofumi、Nagashima Hiroaki、Tanaka Kazuhiro、Uno Takiko、Hashiguchi Mitsuru、Maeyama Masahiro、Somiya Yuichiro、Komatsu Masato、Hirose Takanori、Itoh Tomoo、Sasaki Ryohei、Sasayama Takashi	4.巻 139
2.論文標題 2-Hydroxyglutarate magnetic resonance spectroscopy in adult brainstem glioma	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 Journal of Neurosurgery	6.最初と最後の頁 355-362
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3171/2022.12.JNS221954	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei	4.巻 41
2.論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 Journal of Experimental & Clinical Cancer Research	6 . 最初と最後の頁 146
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1.著者名	4 . 巻
Kitayama Yukiya、Yamada Takuya、Kiguchi Kentaro、Yoshida Aoi、Hayashi Shuhei、Akasaka Hiroaki、 Igarashi Kazunori、Nishimura Yuya、Matsumoto Yu、Sasaki Ryohei、Takano Eri、Sunayama Hirobumi、 Takeuchi Toshifumi	4 · 동 10
2. 論文標題 <i>In vivo</i> stealthified molecularly imprinted polymer nanogels incorporated with gold nanoparticles for radiation therapy	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 Journal of Materials Chemistry B	6 . 最初と最後の頁 6784~6791
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/d2tb00481j	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
. ***	. 44
1 . 著者名 Takemori Toshiyuki、Kawamoto Teruya、Hara Hitomi、et al.	4.巻 14
2.論文標題 Clinical Outcome of Patients with Pelvic and Retroperitoneal Bone and Soft Tissue Sarcoma: A Retrospective Multicenter Study in Japan	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 Cancers	6.最初と最後の頁 3023~3023
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/cancers14123023	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Dai Yuntao、Kawaguchi Tetsuya、Nishio Miki、Otani Junji、Tashiro Hironori、Terai Yoshito、 Sasaki Ryohei、Maehama Tomohiko、Suzuki Akira	4.巻 27
2.論文標題 The <i>TIGD5</i> gene located in 8q24 and frequently amplified in ovarian cancers is a tumor suppressor	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 Genes to Cells	6.最初と最後の頁 633~642
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1111/gtc.12980	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Iwahashi Hirofumi、Nagashima Hiroaki、Tanaka Kazuhiro、Uno Takiko、Hashiguchi Mitsuru、Maeyama Masahiro、Somiya Yuichiro、Komatsu Masato、Hirose Takanori、Itoh Tomoo、Sasaki Ryohei、Sasayama Takashi	4 . 巻 -
2.論文標題 2-Hydroxyglutarate magnetic resonance spectroscopy in adult brainstem glioma	5 . 発行年 2023年
3.雑誌名 Journal of Neurosurgery	6.最初と最後の頁 1~8
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.3171/2022.12.JNS221954	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

Temagawa Kotaro, Shinoniya Hirotaka, Okada Takuya, Tatehara Shun, Teshina Wasanori, Sasaki Ryoheli, Nibu Ken Ichi 2. 論文程題 Ligation of the ethnoid arteries in superselective intra arterial infusion of cisplatin for advanced maxillary sinus cancer fed by the ophthalmic artery 3. 参話名 Head & Samp; Neck 6. 無初と最後の責 E16-E24	│ 1.著者名	
youhei, Nibu Ken Ichii 2. 語文程面 Ligation of the ethnoid arteries in superselective intra arterial infusion of cisplatin for advanced maxillary sinus cancer fed by the ophthalnic artery 3. 想述名 Head Samp; Neck #賴賴論文のDII(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/hed. 27341 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 業者名 INMSHT MCZUM, KLSOTA HIKARU, NISHIOKA RIKU, EUTO YUKI, KAMMARA DAISUKE, ISHIHARA TAKEAKI, 5. 漁交程面 Propositic Value of Radionics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Saphagea Cancer 3. 純証名 7ープンアクセス カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 業者名 RABSAKA HYORE: Propositic Value of Radionics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Saphagea Cancer 3. 純証名 Anticancer Research 第200年後の頁 1749 - 1760 第300年後の日 1749 - 1760 第400年後の日 1749 - 1760 第400年後の日 1749 - 1760 第500年 日本の日 1749 - 1760 第60年 日本の日 1749 - 1749		4 . 巻
youhei, Nibu Ken Ichii 2. 語文程面 Ligation of the ethnoid arteries in superselective intra arterial infusion of cisplatin for advanced maxillary sinus cancer fed by the ophthalnic artery 3. 想述名 Head Samp; Neck #賴賴論文のDII(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/hed. 27341 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 業者名 INMSHT MCZUM, KLSOTA HIKARU, NISHIOKA RIKU, EUTO YUKI, KAMMARA DAISUKE, ISHIHARA TAKEAKI, 5. 漁交程面 Propositic Value of Radionics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Saphagea Cancer 3. 純証名 7ープンアクセス カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 業者名 RABSAKA HYORE: Propositic Value of Radionics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Saphagea Cancer 3. 純証名 Anticancer Research 第200年後の頁 1749 - 1760 第300年後の日 1749 - 1760 第400年後の日 1749 - 1760 第400年後の日 1749 - 1760 第500年 日本の日 1749 - 1760 第60年 日本の日 1749 - 1749	Tamaqawa Kotaro、Shinomiya Hirotaka、Okada Takuya、Tatehara Shun、Teshima Masanori、Sasaki	45
2 - 高文福館 Ligation of the ethnoid arteries in superselective intra arterial infusion of cisplatin for advanced maxillary sinus cancer fed by the ophthalmic artery 3 - 利益名		
Ligation of the ethnoid arteries in superselective intra arterial infusion of cisplatin for advanced maxillary sinus cancer fed by the ophthalmic artery 3. 熱話名 Head & Amp; Neck Head & Amp; Neck Head & Amp; Neck 1. 養名名 1. 1. 養名名 1. 1. 養名名 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1		r 整仁左
advanced maxillary sinus cancer fed by the ophthalmic artery Head Samp; Neck 6 . 最初と微核の質 E16-E24 18軽線文の001 (デジタルオプジェクト選別子) 10-1002/hed、27341 オープンアクセス 1. 養者名 1. 養者名 1. 表者名 1. 表表名 1. 表		
advanced maxillary sinus cancer fed by the ophthalmic artery Head Samp; Neck 6 . 最初と微核の質 E16-E24 18軽線文の001 (デジタルオプジェクト選別子) 10-1002/hed、27341 オープンアクセス 1. 養者名 1. 養者名 1. 表者名 1. 表表名 1. 表	Ligation of the ethmoid arteries in superselective intra arterial infusion of cisplatin for	2023年
8 ・ 無記名 Head & Amp: Neck Head & Amp: Neck Head & Amp: Neck 10 1002/Pote 4,27341 カープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが函離 1 ・ 著名 ・	advanced maxillary sinus cancer fed by the ophthalmic artery	
### Fide Bamp; Neck ### Fide Claim and Fide Clai		6 最初と最後の百
西藤政府のDOI(デジタルオブジェクト機別子) 国際共著 日東共著 日東共和 日東和 日		
1. 著名名	неад жатр; неск	E16-E24
1. 著名名		
1. 著名名		
1. 著名名	掲載論文のDOL(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス 1 . 著名名 INASHITA KAZIMA, KUBOTA HIKARU, NISHIOKA RIKU, EMOTO YUKI, KAMAHARA DAISUKE, ISHIHARA TAKEAKI, MINAMAKI DAISUKE, NISHIBUCHI IKUNO, NAGATA YASUSHI, SASAKI RYOHEI 2 . 論文理解 Prognostic Value of Radiomics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Esophagael Cancer 3 . 韩廷名 Anticancer Research 4 . 意 4 . 意 3 . 韩廷名 Anticancer Research 5 . 飛行年 2023年 5 . 飛行年 2023年 5 . 飛行年 2023年 6 . 最初上最後の頁 1749~1760 10 .21873/anticances.16328 10 .21873/anticances.16328 10 .21873/anticances.16328 11 . 著名名 Andasaka Hiroaki, Mizonobe Kazufusa, Oki Yuya, Uehara Kazuyuki, Nakayama Masao, Tanura Shuhei, Masaka Hiroaki, Mizonobe Kazufusa, Oki Yuya, Uehara Kazuyuki, Nakayama Masao, Tanura Shuhei, Mawayama Hiroshi Sasaki Ryohei, Mayahara Hiroshi Sasaki Ryohei, Mayahara Hiroshi Sasaki Ryohei, Mayahara Hiroshi Sasaki Ryohei, Mayahara Hiroshi Sasaki Ryohei Majacama. 13596 1 . 著名名 3 . 献廷名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 1 . 著名名 Salah Mohamed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sogawa Tomoni, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sogawa Tomoni, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei Salah Mohamed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sogawa Tomoni, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei Salah Mohamed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sogawa Tomoni, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei Salah Mohamed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sogawa Tomoni, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei Salah Mohamed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sasaki Ryohei Salah	·	
1 . 著者名 IPMS-1TX KAZUMA、KUBOTA HIKARU. NISHIOKA RIKU. EMOTO YUKI, KAMAHARA DAISUKE, ISHIHARA TAKEAKI, MITABKKI DAISUKE, NISHIBUCHI IKUMO, MAGATA YASUSHI, SASAKI RYOHE! 2 . 高文府理算 Frognostic Value of Radionics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Esophagoal Cancer 2023年 Anticancer Research 5 . 発行年 2023年 Anticancer Research 6 . 最初と最後の頁 1749 – 1760 横龍論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	10.1002/ned.27341	1月
1 . 著者名 IPMS-1TX KAZUMA、KUBOTA HIKARU. NISHIOKA RIKU. EMOTO YUKI, KAMAHARA DAISUKE, ISHIHARA TAKEAKI, MITABKKI DAISUKE, NISHIBUCHI IKUMO, MAGATA YASUSHI, SASAKI RYOHE! 2 . 高文府理算 Frognostic Value of Radionics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Esophagoal Cancer 2023年 Anticancer Research 5 . 発行年 2023年 Anticancer Research 6 . 最初と最後の頁 1749 – 1760 横龍論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)		
### ### ### ### #####################	オープンアクセス	国際共著
1 . 著名名 IMASHITA KAZUMA, KUBOTA HIKARU, NISHIOKA RIKU, ENOTO YUKI, KAWAHARA DAISUKE, ISHIHARA TAKEAKI, MIYAMAKI DAISUKE, NISHIBUPI IKUNO, NAGATA YASUSHI, SASAKI RYOHEI 2 . 論文標題 Prognostic Value of Radionics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Esophageal Cancer 3 . 神話者 Anticancer Research 6 . 最初と最後の頁 1749~1760 複数論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.16328	オープンアクセスではない ▽はオープンアクセスが困難	_
MYAMAKI DAISUKE, NISHIBUCH IKUNO, NACATA YASUSHI, SASAKI RYOHEI 1	コランプラビスにはない、人はコーランプラビスが出来	
MYAMAKI DAISUKE, NISHIBUCH IKUNO, NACATA YASUSHI, SASAKI RYOHEI 1		
MIYAWAKI DAISUKE、NISHIBUCHI IKUNO、NAGATA YASUSHI、SASAKI RYOHEI 2	1.著者名	4.巻
MIYAWAKI DAISUKE、NISHIBUCHI IKUNO、NAGATA YASUSHI、SASAKI RYOHEI 2	IWASHITA KAZUMA KUBOTA HIKARU NISHIOKA RIKU EMOTO YUKI KAWAHARA DAISUKE ISHIHARA TAKEAKI	43
2 . 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 2 a image for a fadional of Applied Clinical Medical Physics 1 . 著名名 Salah Mohammed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Xawaguchi Hiroki, Sogawa Tomomi, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei 1 . 著名名 Salah Mohammed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, a image for all mikaru, kasaka Hiroaki, Sogawa Tomomi, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei 3 . 競技標題 6 . 最初と最後の頁 1 . 著名名 Salah Mohammed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kasaki Hiroaki, Sogawa Tomomi, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Fiducial marker position affects remainded the fadional Physics 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 1 . 著名名 Salah Mohammed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kawayuchi Hiroki, Sogawa Tomomi, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Fadional Physics 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 1 . 著名名 Salah Mohammed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kawayuchi Hiroki, Sogawa Tomomi, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Fadional Physics 5 . 是行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 1 . 日間を見た 1 . 最初を最初に表現を表現されます。		
Prognostic Value of Radiomics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of Escophageal Cancer 3. 雑誌名 Anticancer Research 6. 最初と最後の頁 1749~1760		
Esophageal Cancer 3. 雑誌名 6. 最初と最後の頁 1749 - 1760 日本	2.論又標題	5.発行年
Esophageal Cancer 3. 雑誌名 6. 最初と最後の頁 1749 - 1760 日本	Prognostic Value of Radiomics Analysis of Skeletal Muscle After Radical Irradiation of	2023年
3. 雑誌名 Anticancer Research Anticancer Research 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 1749~1760 18		_ ·
Anticancer Research 1749~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1748~1760 1760 1760 1760 1760 1760 1760 1760		
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著者名 Akasaka Hiroaki, Mizonobe Kazufusa, Oki Yuya, Uehara Kazuyuki, Nakayama Masao, Tamura Shuhei, Munetomo Yoshiki, Kawaguchi Haruna, Ishida Jun, Harada Aya, Ishihara Takeaki, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sasaki Ryohei, Mayahara Hiroshi 2. 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 4. 巻 2022年 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics は 表記alah Mohammed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sogawa Tomomi, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei 2. 論文標題 有 オープンアクセス 1. 著者名 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4. 巻 4. 巻 4. 巻 5. 発行年 2022年 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 4. 巻 6. 最初と最後の頁 146 8 親談章文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. は186/s13046-022-02388-6 4 月 表記の有無 10.1186/s13046-022-02388-6		
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著者名 Akasaka Hiroaki, Mizonobe Kazufusa, Oki Yuya, Uehara Kazuyuki, Nakayama Masao, Tamura Shuhei, Munetomo Yoshiki, Kawaguchi Haruna, Ishida Jun, Harada Aya, Ishihara Takeaki, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sasaki Ryohei, Mayahara Hiroshi 2. 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 4. 巻 2022年 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics は 表記alah Mohammed, Akasaka Hiroaki, Shimizu Yasuyuki, Morita Kenta, Nishimura Yuya, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sogawa Tomomi, Mukumoto Naritoshi, Ogino Chiaki, Sasaki Ryohei 2. 論文標題 有 オープンアクセス 1. 著者名 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4. 巻 4. 巻 4. 巻 5. 発行年 2022年 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 4. 巻 6. 最初と最後の頁 146 8 親談章文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. は186/s13046-022-02388-6 4 月 表記の有無 10.1186/s13046-022-02388-6	Anticancer Research	1749 ~ 1760
### 10.21873/anticanres.16328 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著名名 Akasaka Hiroaki、Mizonobe Kazufusa、Oki Yuya、Uehara Kazuyuki、Nakayama Masao、Tamura Shuhei、Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 23		
### 10.21873/anticanres.16328 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著名名 Akasaka Hiroaki、Mizonobe Kazufusa、Oki Yuya、Uehara Kazuyuki、Nakayama Masao、Tamura Shuhei、Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 23		
### 10.21873/anticanres.16328 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著名名 Akasaka Hiroaki、Mizonobe Kazufusa、Oki Yuya、Uehara Kazuyuki、Nakayama Masao、Tamura Shuhei、Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 23	相割やかのDOL / ごとカリナイン・カー 節即フン	木芸の左伽
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著者名 Akasaka Hiroaki、Mizonobe Kazufusa、Oki Yuya、Uehara Kazuyuki、Nakayama Masao、Tamura Shuhei、Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 23 2 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 5 発行年 2022年 3 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 6 最初と最後の頁 e13596 提載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)		_
*** オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難*** 1. 著者名 Akasaka Hiroaki、Mizonobe Kazufusa、Oki Yuya、Uehara Kazuyuki、Nakayama Masao、Tamura Shuhei、Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Haruna、Ishida Jun、Harada Aya、Ishihara Takeaki、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 2. 論文標題	10.21873/anticanres.16328	有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Akasaka Hiroaki、Mizonobe Kazufusa、Oki Yuya、Uehara Kazuyuki、Nakayama Masao、Tamura Shuhei、Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Haruna、Ishida Jun、Harada Aya、Ishihara Takeaki、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 2. 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 4. 巻 23 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 6. 最初と最後の頁 e13596 4. 巻 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 5. 発行年 2022年 4. ブンアクセス 4. 巻 Salah Mohamed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & amp; Clinical Cancer Research 4. 巻 2022年 6. 最初と最後の頁 146 1 類動論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Akasaka Hiroaki、Mizonobe Kazufusa、Oki Yuya、Uehara Kazuyuki、Nakayama Masao、Tamura Shuhei、Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Haruna、Ishida Jun、Harada Aya、Ishihara Takeaki、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 2. 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 4. 巻 23 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 6. 最初と最後の頁 e13596 4. 巻 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 5. 発行年 2022年 4. ブンアクセス 4. 巻 Salah Mohamed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & amp; Clinical Cancer Research 4. 巻 2022年 6. 最初と最後の頁 146 1 類動論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス	オープンマクセフ	国際共革
Akasaka Hiroaki、Mizonobe Kazufusa、Oki Yuya、Uehara Kazuyuki、Nakayama Masao、Tamura Shuhei、Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Haruna、Ishida Jun、Harada Aya、Ishihara Takeaki、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 2 . 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3 . 雜誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 6 . 最初と最後の頁 e13596 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 1 . 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3 . 雜誌名 Journal of Experimental & amp; Clinical Cancer Research おオープンアクセス 国際共著	· · · · · = · ·	国际共 有
Akasaka Hiroaki, Mizonobe Kazufusa, Oki Yuya, Uehara Kazuyuki, Nakayama Masao, Tamura Shuhei, Munetomo Yoshiki, Kawaguchi Haruna, Ishida Jun, Harada Aya, Ishihara Takeaki, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sasaki Ryohei, Mayahara Hiroshi 2 . 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3 . 雜誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 4 . 最初と最後の頁 e13596 指觀論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
Akasaka Hiroaki, Mizonobe Kazufusa, Oki Yuya, Uehara Kazuyuki, Nakayama Masao, Tamura Shuhei, Munetomo Yoshiki, Kawaguchi Haruna, Ishida Jun, Harada Aya, Ishihara Takeaki, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sasaki Ryohei, Mayahara Hiroshi 2 . 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3 . 雜誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 4 . 最初と最後の頁 e13596 指觀論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)		
Akasaka Hiroaki, Mizonobe Kazufusa, Oki Yuya, Uehara Kazuyuki, Nakayama Masao, Tamura Shuhei, Munetomo Yoshiki, Kawaguchi Haruna, Ishida Jun, Harada Aya, Ishihara Takeaki, Kubota Hikaru, Kawaguchi Hiroki, Sasaki Ryohei, Mayahara Hiroshi 2 . 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3 . 雜誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 4 . 最初と最後の頁 e13596 指觀論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	1 莱老名	Δ
Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Haruna、Ishida Jun、Harada Aya、Ishihara Takeaki、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 2. 論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 4. 最初と最後の頁 e13596 指載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Dinical Cancer Research 4. 巻 5. 発行年 2022年 6. 最初と最後の頁 1466 おープンアクセス 国際共著		_
Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi 2. 論文標題 5. 発行年 2022年 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 6. 最初と最後の頁 e13596 e13596 e13596 10.1002/acm2.13596 有 オープンアクセス 国際共著 10.1002/acm2.13596 4. 巻 4. 巻 41 日本記述 1. 本書名 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & amp; Clinical Cancer Research 1.186/s13046-022-02358-6 1.2 本子プンアクセス 1.3 本書名 3. 雑誌名 3. 雑誌名 3. 4 本書子 4. 4 本書子		23
2.論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 6.最初と最後の頁 e13596 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 有 オープンアクセス 1. 著者名 Salah Wohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Dournal of Expe	Munetomo Yoshiki, Kawaguchi Haruna, Ishida Jun, Harada Aya, Ishihara Takeaki, Kubota Hikaru,	
2.論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 6.最初と最後の頁 e13596 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 有 オープンアクセス 1. 著者名 Salah Wohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Dournal of Expe	Kawaquchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi	
Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 2022年 3 . 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 6 . 最初と最後の頁 e13596 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 2022年 3 . 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 6 . 最初と最後の頁 e13596 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
3 . 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 信載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 有 オーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3 . 雑誌名 Journal of Experimental & Duration (Inical Cancer Research) 「表述の有無 146 「表述の有無 146 「表述の有無 10.1186/s13046-022-02358-6	2 於立博師	C
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation	2022年
10.1002/acm2.13596 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Durnal Cancer Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 有 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名	2022年 6 . 最初と最後の頁
10.1002/acm2.13596 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Durnal Cancer Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 有 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名	2022年 6 . 最初と最後の頁
10.1002/acm2.13596 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Durnal Cancer Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 有 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名	2022年 6 . 最初と最後の頁
10.1002/acm2.13596 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Durnal Cancer Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 有 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名	2022年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3 . 雑誌名 Journal of Experimental & amp; Clinical Cancer Research 「表読の有無 10.1186/s13046-022-02358-6 「国際共著 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3 . 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics	2022年 6 . 最初と最後の頁 e13596
- オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 5.発行年 2022年 2022年 6.最初と最後の頁 146 4.最初と最後の頁 146 4.日本の表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無
- オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 5.発行年 2022年 2022年 6.最初と最後の頁 146 4.最初と最後の頁 146 4.日本の内容を表現している。 1.最初を表現の方式には、1.1186/s13046-022-02358-6 7.	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無
- オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 5.発行年 2022年 2022年 6.最初と最後の頁 146 4.最初と最後の頁 146 4.日本の表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3. 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有
1 . 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3 . 雑誌名 Journal of Experimental & Dinical Cancer Research 4 . 巻 41 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁 146 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有
Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Dournal & Dour	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有
Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Dournal & Dour	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有
Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Dournal & Dour	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著
Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名 Journal of Experimental & Dournal	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著
2.論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells5.発行年 2022年3.雑誌名 Journal of Experimental & Dournal of Experimental & Do	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 -
Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3.雑誌名 Journal of Experimental & amp; Clinical Cancer Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 -
Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3.雑誌名 Journal of Experimental & amp; Clinical Cancer Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
for eliminating pancreatic cancer stem cells 3.雑誌名 Journal of Experimental & amp; Clinical Cancer Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Journal of Experimental & amp; Clinical Cancer Research 146 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2.論文標題	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41
Journal of Experimental & Samp; Clinical Cancer Research 146 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年
10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
10.1186/s13046-022-02358-6 有 オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3 . 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3 . 雑誌名 Journal of Experimental & Dournal of Experimental & Dournal Cancer Research	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 146
オープンアクセス 国際共著	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3. 雑誌名	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 146
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3 . 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3 . 雑誌名 Journal of Experimental & Dournal Of Exp	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 146
	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3.雑誌名 Journal of Experimental & Dinical Cancer Research	2022年 6.最初と最後の頁 e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 146
オーフンアクセスとしている(また、その予定である)	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3 . 雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3 . 雑誌名 Journal of Experimental & Durnal Cancer Research 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13046-022-02358-6	2022年 6.最初と最後の頁e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁146 査読の有無 有
, <u></u>	Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation 3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Shimizu Yasuyuki、Morita Kenta、Nishimura Yuya、Kubota Hikaru、Kawaguchi Hiroki、Sogawa Tomomi、Mukumoto Naritoshi、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Reactive oxygen species-inducing titanium peroxide nanoparticles as promising radiosensitizers for eliminating pancreatic cancer stem cells 3.雑誌名 Journal of Experimental & Dournal Of Experiment	2022年 6.最初と最後の頁e13596 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁146 査読の有無 有

1 . 著者名 Akasaka Hiroaki、Mizonobe Kazufusa、Oki Yuya、Uehara Kazuyuki、Nakayama Masao、Tamura Shuhei、 Munetomo Yoshiki、Kawaguchi Haruna、Ishida Jun、Harada Aya、Ishihara Takeaki、Kubota Hikaru、 Kawaguchi Hiroki、Sasaki Ryohei、Mayahara Hiroshi	4.巻
2.論文標題 Fiducial marker position affects target volume in stereotactic lung irradiation	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 Journal of Applied Clinical Medical Physics	6 . 最初と最後の頁 e13596
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/acm2.13596	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Teshima Masanori、Shinomiya Hirotaka、Kimura Hidehito、Hashikawa Kazunobu、Kiyota Naomi、 Miyawaki Daisuke、Sasaki Ryohei、Kohmura Eiji、Nibu Ken ichi	4.巻 6
2.論文標題 Roles of skull base surgery and particle radiotherapy for orbital malignant tumors involving the skull base	5.発行年 2021年
3.雑誌名 Laryngoscope Investigative Otolaryngology	6 . 最初と最後の頁 1347~1352
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/lio2.687	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Nakayama Masao、Akasaka Hiroaki、Miyazaki Eiichi、Goto Yoshihiro、Oki Yuya、Kawate Yosuke、 Morita Kenta、Sasaki Ryohei	4.巻 20
2.論文標題 Image contrast assessment of metal-based nanoparticles as applications for image-guided radiation therapy	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Physics and Imaging in Radiation Oncology	6 . 最初と最後の頁 94~97
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.phro.2021.11.003	査読の有無有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Komatsu Hirokazu、Furukawa Tatsuya、Iritani Keisuke、Tatehara Shun、Takahashi Miki、Iwaki Shinobu、Kakei Yasumasa、Hasegawa Takumi、Teshima Masanori、Shinomiya Hirotaka、Otsuki Naoki、 Hashikawa Kazunobu、Kiyota Naomi、Sasaki Ryohei、Akashi Masaya、Nibu Ken-ichi	4.巻 49
2.論文標題	
Blowing time ratio and high-resolution manometry to evaluate swallowing function of patients with oral and oropharyngeal cancer	5 . 発行年 2022年
Blowing time ratio and high-resolution manometry to evaluate swallowing function of patients	
Blowing time ratio and high-resolution manometry to evaluate swallowing function of patients with oral and oropharyngeal cancer 3.雑誌名 Auris Nasus Larynx	2022年 6 . 最初と最後の頁 477~483
Blowing time ratio and high-resolution manometry to evaluate swallowing function of patients with oral and oropharyngeal cancer 3.雑誌名	2022年 6 . 最初と最後の頁

1.著者名 Azumi Maho、Matsumoto Masuyo、Suzuki Kaho、Sasaki Ryohei、Ueno Yoshiko、Nogami Munenobu、Terai	4.巻 22
Yoshito	
2.論文標題 PET/MRI is useful for early detection of pelvic insufficiency fractures after radiotherapy for cervical cancer	5.発行年 2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Oncology Letters	776
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	 査読の有無
10.3892/01.2021.13037	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -
1.著者名	4 . 巻
Hamada Mostafa, Ueshima Eisuke, Ishihara Takeaki, Koide Yutaka, Okada Takuya, Horinouchi Hiroki, Ishida Jun, Mayahara Hiroshi, Sasaki Koji, Gentsu Tomoyuki, Sofue Keitaro, Yamaguchi Masato, Sasaki Ryohei, Sugimoto Koji, Murakami Takamichi	10
2.論文標題 The feasibility of transcatheter arterial chemoembolization following radiation therapy for hepatocellular carcinoma	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Acta Radiologica Open	6.最初と最後の頁
Acta Naurorogrea open	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1177/20584601211034965	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著
1.著者名	4 . 巻
Shinomiya Hirotaka, Uehara Natsumi, Fujita Takeshi, Miyawaki Daisuke, Imamura Yoshinori, Teshima Masanori, Kakigi Akinobu, Kiyota Naomi, Sasaki Ryohei, Nibu Ken-ichi	-
2.論文標題 Phase I trial of concurrent chemoradiotherapy with docetaxel, cisplatin and 5-fluorouracil (TPF-CRT) for locally advanced squamous cell carcinoma of the external auditory canal	5.発行年 2021年
3.雑誌名 European Archives of Oto-Rhino-Laryngology	6.最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	木芸の左無
10.1007/s00405-021-06974-4	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著
is yyy zwe o evid (oriel evy) he evol	
1.著者名 Shinomiya H、Uehara N、Fujita T、Yoshida K、Imamura Y、Teshima M、Kimura H、Miyawaki D、Kakigi A、Kiyota N、Otsuki N、Sasaki R、Kohmura E、Nibu K	4.巻 135
n, niyota ii, otouni ii, oadani n, nolillula L, iiibu n	_ =======
2.論文標題 New proposal to revise the classification for squamous cell carcinoma of the external auditory canal and middle ear	5.発行年 2021年
2.論文標題 New proposal to revise the classification for squamous cell carcinoma of the external auditory	
2.論文標題 New proposal to revise the classification for squamous cell carcinoma of the external auditory canal and middle ear 3.雑誌名 The Journal of Laryngology & Double of the external auditory canal and middle ear	2021年 6 . 最初と最後の頁 297~303
2.論文標題 New proposal to revise the classification for squamous cell carcinoma of the external auditory canal and middle ear 3.雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁

1.著者名 Kubota Hikaru、Miyawaki Daisuke、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Matsumura Megumi、 Hasegawa Takumi、Akashi Masaya、Kiyota Naomi、Shinomiya Hirotaka、Teshima Masanori、Nibu Ken- ichi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Risk factors for osteoradionecrosis of the jaw in patients with head and neck squamous cell carcinoma 3.雑誌名 Radiation Oncology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13014-020-01701-5	5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 1 査読の有無 有
Kubota Hikaru、Miyawaki Daisuke、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Matsumura Megumi、Hasegawa Takumi、Akashi Masaya、Kiyota Naomi、Shinomiya Hirotaka、Teshima Masanori、Nibu Kenichi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Risk factors for osteoradionecrosis of the jaw in patients with head and neck squamous cell carcinoma 3 . 雑誌名 Radiation Oncology	5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 1
Kubota Hikaru、Miyawaki Daisuke、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Matsumura Megumi、Hasegawa Takumi、Akashi Masaya、Kiyota Naomi、Shinomiya Hirotaka、Teshima Masanori、Nibu Kenichi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Risk factors for osteoradionecrosis of the jaw in patients with head and neck squamous cell carcinoma 3 . 雑誌名	5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
Kubota Hikaru、Miyawaki Daisuke、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Matsumura Megumi、Hasegawa Takumi、Akashi Masaya、Kiyota Naomi、Shinomiya Hirotaka、Teshima Masanori、Nibu Kenichi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Risk factors for osteoradionecrosis of the jaw in patients with head and neck squamous cell	5.発行年
Kubota Hikaru、Miyawaki Daisuke、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Matsumura Megumi、 Hasegawa Takumi、Akashi Masaya、Kiyota Naomi、Shinomiya Hirotaka、Teshima Masanori、Nibu Ken-	
	4. 巻 16
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13014-020-01731-z	査読の有無有
3 . 雑誌名 Radiation Oncology	6.最初と最後の頁3
2. 論文標題 Surgical spacer placement for proton radiotherapy in locally advanced pancreatic body and tail cancers: initial clinical results	5 . 発行年 2021年
1 . 著者名 Lee Dongha、Komatsu Shohei、Terashima Kazuki、Toyama Hirochika、Matsuo Yoshiro、Takahashi Daiki、Suga Masaki、Nishimura Naoko、Tai Kentaro、Kido Masahiro、Demizu Yusuke、Tokumaru Sunao、Okimoto Tomoaki、Sasaki Ryohei、Fukumoto Takumi	4 . 巻 16
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticanres.14801 オープンアクセス	査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Anticancer Research	6.最初と最後の頁 503~508
2. 論文標題 Efficacy of Spacers in Radiation Therapy for Locally Advanced Pancreatic Cancer: A Planning Study	5 . 発行年 2021年
1. 著者名 KAWAGUCHI HIROKI、DEMIZU YUSUKE、MUKUMOTO NARITOSHI、ISHIHARA TAKEAKI、MIYAWAKI DAISUKE、 KOMATSU SHOHEI、AKASAKA HIROAKI、SHINOTO MAKOTO、SHIOYAMA YOSHIYUKI、NAKAMURA KATSUMASA、 FUKUMOTO TAKUMI、SASAKI RYOHEI	4.巻 41
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 オープンアクセス	査読の有無 有 国際共著
Oncology Reports	13
Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名	3.発打中 2021年 6.最初と最後の頁
2.論文標題	4 . 巻 45 5 . 発行年
1 . 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei	

Takagi Dalsuka, Verikaan Yuri, Kanei Vichi, Ogino Hirloyaki, Iwata Hironitsu, Maada Naoko, Akita Nobohin, F. Nukumoto Takuni, Sasaki Rybeli, Knoo Satoshi The first pediatric case of sacral Ewing sarcoma treated with space making particle therapy	1.著者名	
Nebuhrino, Fukumoto Takumi, Sasaki Ryoheli, Kondo Satoshi 2. 熱又標面 5. 発行作 2021年 3. 競話名 2021年 3. 競話名 2021年 3. 競話名 2021年 2021年 3. 競話名 2021年		4 . 巻
Nebuhrino, Fukumoto Takumi, Sasaki Ryoheli, Kondo Satoshi 2. 熱又標面 5. 発行作 2021年 3. 競話名 2021年 3. 競話名 2021年 3. 競話名 2021年 2021年 3. 競話名 2021年		_
2 . 諸女祥師 作 first pediatric case of sacral Ewing sarcoma treated with space making particle therapy 3 . 熱話名 Pediatric Blood & Samp; Cancer 3 . 熱話名 Pediatric Blood & Samp; Cancer 4 . 金融の有無 7 . 10,1002/pbc.28842		00
The first pediatric case of sacral Exing sarcona treated with space tasking particle therapy 2014年 3. 結議名 pediatric Blood & app; Cancer 6. 最初と最後の育 e28842 2. 記載名 pediatric Blood & app; Cancer 7. 201002/pbc. 28842 2. 201002/pbc. 28842 2. 201002/pbc. 28842 2. 201002/pbc. 28842 2. 201002/pbc. 28842 3. 20	Nobuhiro, Fukumoto Takumi, Sasaki Ryohei, Kondo Satoshi	
The first pediatric case of sacral Exing sarcona treated with space tasking particle therapy 2014年 3. 結議名 pediatric Blood & app; Cancer 6. 最初と最後の育 e28842 2. 記載名 pediatric Blood & app; Cancer 7. 201002/pbc. 28842 2. 201002/pbc. 28842 2. 201002/pbc. 28842 2. 201002/pbc. 28842 2. 201002/pbc. 28842 3. 20	2. 論文標題	5 発行年
3 辨証名 Pediatric Blood & Amp; Cancer Pediatric Blood & Amp; Cancer 6 . 最初と最後の頁 e28842 28842 88842	·····	
Pediatric Blood & amp; Cancer 28842 28842 18	The first pediatric case of sacral Ewing sarcoma treated with space making particle therapy	2021年
Pediatric Blood & amp; Cancer 28842 28842 18		
Pediatric Blood & amp; Cancer 28842 28842 18	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
指数論文の201 (デジタルオブジェクト語例子) 1. 著者名 Norita Kenta, Nishimura Yuya, Nakamura Satoko, Arai Yuki, Numako Chiya, Sato Kazuyoshi, Nakayama Masao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohel, Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 198 198 2. 語文程語 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 2. 語文程語 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 3. 論誌名 1. 書者名 3. 論誌名 10.1016/j.colsurfb.2020.111451 2. 論文程語 有 2. オープンアクセス 2. 相対 N. Sakai Y. Kaemonto T. Fukase N. Kawakami Y. Takemori T. Fujiwara S. Kitayama K. Yahiro S. Kitayama K. Yahiro S. Kitawama K. Yahiro S. Kitawama K. Yahiro S. Kitawama K. Yahiro S. Kitawama K. Yahiro S. Miyamoto T. Kakutani K. Nikiwam T. Niyawaki D. Okada T. Sakashi ta A. Inamura Y. Sasaki R. Kizawa Y. Minani H. Matsumoto T. Matsushi ta T. Kuroda R. Akisue T 2. 論文程語 3. 多語名 3. 多語名 3. 多語名 3. 多語名 3. 983		
### 1.002/pbc.28842 有	rediatric Blood & Cancer	e28842
### 1.002/pbc.28842 有	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
### 1.002/pbc.28842 有	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
### 1.002/pbc.28842 有	児都論立のDOI(デジタルオブジェクト禁則子)	杏詰の右無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 Morita Konta, Nishimura Yuya. Nakamura Satoko, Arai Yuki, Numako Chiya. Sato Kazuyoshi, Nakayama Masao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohei. Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 2. 論文理題 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 3. 結該名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 4. 巻 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 5. 飛行年 2021年 3. 結該名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 4. 巻 10.1016/j.colsurfb.2020.111451 3. 前該名 Tープンアクセス 4. グラックルオープシェクト協助子) 10.1016/j.colsurfb.2020.111451 4. 巻 27 13. 前該名 Aープンアクセス 13. 着名名 Hara H, Sakai Y, Kawanoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takerori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Nilkura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imarura Y, Sasaki R, Kitawa Y, Minani H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文釋題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 4. 巻 2. 論文釋題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 5. 発行年 2021年 10.1016/j.j.jb.2021.100352 4. 巻 4. ヴラックセス 4. 巻 45 Aープンアクセス 7. 子名名 8. Makaoka Ai, Nakahanan Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohamed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassam Mennaal Itah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara Takaeki, Miyawaki Daisuke, Sasayama Takashi, Sasaki Ryohei 1. 表名名 8. Makaoka Ai, Nakahanan Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohamed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassam Mennaal Itah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara 7. 発行年 2021年 2. 論文標題 2. 論文標題 2. 論文標題 2. 論文標題 3. 総証名 6. 最初の配向は対しているのでは、またの子のでは、ま		
1 著者名 Morita Konta, Nishimura Yuya, Nakamura Satoko, Arai Yuki, Numako Chiya, Sato Kazuyoshi, Nakayama Masao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohei, Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 198	10.1002/pbc.28842	有
1 著者名 Morita Konta, Nishimura Yuya, Nakamura Satoko, Arai Yuki, Numako Chiya, Sato Kazuyoshi, Nakayama Masao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohei, Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 198	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
1 著者名 Morita Konta, Nishimura Yuya, Nakamura Satoko, Arai Yuki, Numako Chiya, Sato Kazuyoshi, Nakayama Masao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohei, Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 198	オープンアクセス	国際共革
1 著名名 Morita Konta, Nishimura Yuya, Nakamura Satoko, Arai Yuki, Numako Chiya, Sato Kazuyoshi, Nakayama Masao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohei, Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 2. 論文理題 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 5. 発行年 2021年 3. 神話名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 6. 最初と音後の頁 11451-111451 13難論文の001 (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.colsurfb.2020.111451 27 3 ープンアクセス 4 ープンアクセス 4 ープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 Hara H, Sakai Y, Kawanoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyaraki D, Okada T, Sakashi ta A, Inamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastassos) 3. 最話名 Journal of Bone Oncology 3. 最話名 Journal of Bone Oncology 3. 最近名 Aープンアクセス 4 ープンアクセス B際共音 4 ・巻 1. 著名名 2. 論文標題 Exosom-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 能成名 3. 能成名 3. 能成名 3. 能成名 4. 巻		日かハ日
Morita Kenta, Nishimura Yuya, Nakamura Satoko, Arai Yuki, Numako Chiya, Sato Kazuyoshi, Nakayama Basao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohei, Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 2. 論文理題 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 3. 始越名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 4. 最初と監後の頁 111451-111451 精報論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.colsurfb.2020.111451 本ープンアクセス	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	<u>-</u>
Morita Kenta, Nishimura Yuya, Nakamura Satoko, Arai Yuki, Numako Chiya, Sato Kazuyoshi, Nakayama Basao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohei, Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 2. 論文理題 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 3. 始越名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 4. 最初と監後の頁 111451-111451 精報論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.colsurfb.2020.111451 本ープンアクセス		
Morita Kenta, Nishimura Yuya, Nakamura Satoko, Arai Yuki, Numako Chiya, Sato Kazuyoshi, Nakayama Basao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohei, Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 2. 論文理題 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 3. 始越名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 4. 最初と監後の頁 111451-111451 精報論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.colsurfb.2020.111451 本ープンアクセス	1 英字夕	4
Nakayama Masao, Akasaka Hiroaki, Sasaki Ryohei, Ogino Chiaki, Kondo Akihiko 2. 論文標題 Titantum oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 3. 雑誌名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 6. 最初と最後の頁 111451-111451 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.colsurfb.2020.111451 1. 著者名 Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3. 雑誌名 Journal of Bone Oncology 4. 巻 27 5. 発行年 2021年 1. 著者名 Nakaoka Ai, Nakahana Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohammed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassan Mennaallah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara Takaski, Miyawaki Daistuke, Sasayama Takashi, Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 稚誠若 Oncology Reports 4. 巻 45 86kma Oncology Reports 5. 発行年 2021年 2021年 2021年 1. 3. 離誌名 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 稚誠若 Oncology Reports 4. 巻 45 86kma Oncology Reports 5. 発行年 2021年 202		_
2 . 論文標題 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 3 . 雑誌名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 4 . 最初と最後の頁 111451 - 111451 類報論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.colsurtb.2020.111451 著者名 Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Niiyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2 . 論文模題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3 . 雑誌名 Journal of Bone Oncology 相談論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbc.2021.100352 オープンアクセス 1 . 著者名 Nakaoka Ai, Nakahana Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohammed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassan Memaal lah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara Takeaki, Miyawaki Daisuke, Sasayama Takashi, Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exconne-nediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 秘誌名 Oncoology Reports 4 . 卷 45 4 . 卷 45 18	Morita Kenta、Nishimura Yuya、Nakamura Satoko、Arai Yuki、Numako Chiya、Sato Kazuyoshi、	198
2 . 論文標題 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 3 . 雑誌名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 4 . 最初と最後の頁 111451 - 111451 類報論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.colsurtb.2020.111451 著者名 Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Niiyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2 . 論文模題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3 . 雑誌名 Journal of Bone Oncology 相談論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbc.2021.100352 オープンアクセス 1 . 著者名 Nakaoka Ai, Nakahana Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohammed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassan Memaal lah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara Takeaki, Miyawaki Daisuke, Sasayama Takashi, Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exconne-nediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 秘誌名 Oncoology Reports 4 . 卷 45 4 . 卷 45 18		
Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells 2021年 3 . 雑誌名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces 6 . 最初と最後の頁 111451 - 111451 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)		5 發信在
3.雑誌名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces		5 . 発仃牛
3.雑誌名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces	Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells	2021年
Tangle		
Tangle	- NA G	6 B41 B// - T
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) (1. 7016/ J. col surf b. 2020.111451	3.維誌名	6.最初と最後の負
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) (1. 7016/ J. col surf b. 2020.111451	Colloids and Surfaces B: Biointerfaces	111451 ~ 111451
### 10.1016/j.colsurfb.2020.111451	corrords and curraces b. bromiterraces	111431 111431
### 10.1016/j.colsurfb.2020.111451	· ·	
### 10.1016/j.colsurfb.2020.111451		
### 10.1016/j.colsurfb.2020.111451	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	杏誌の有無
オープンアクセス 1 . 著者名 Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2 . 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3 . 雜誌名 Journal of Bone Oncology お . 一方シアクセス 1 . 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaal Iah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 4 . 巻 6 . 最初と最後の頁 1 ~ 1 3 . 雜誌名 Oncology Reports 5 . 発行年 2021年 1 . 1 . 養祖の	·	
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3. 雑誌名 Journal of Bone Oncology 4. 巻 27 5. 発行年 2021年 2021年 21年 22月 3. 雑誌名	10.1016/j.colsurfb.2020.111451	有
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3. 雑誌名 Journal of Bone Oncology 4. 巻 27 5. 発行年 2021年 2021年 21年 22月 3. 雑誌名	· ·	
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3. 雑誌名 Journal of Bone Oncology 4. 巻 27 5. 発行年 2021年 2021年 21年 22月 3. 雑誌名	オープンアクセス	国際共著
1. 著者名 Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3. 雑誌名 Journal of Bone Oncology 100352 ~ 100352 指載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 第一プンアクセス 1. 著者名 Nakaoka Ai, Nakahana Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohammed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassan Mennaal Iah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara Takeaki, Miyawaki Daisuke, Sasayama Takashi, Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 雑誌名 Oncology Reports 4. 巻 45 5. 発行年 2021年 6. 最初と最後の頁 1~1 1 類載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 4. 巻 45 47 47 47 47 47 47 47 47 47	=	山水八 旬
Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2 . 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3 . 傩話名 Journal of Bone Oncology	オーフンアクセスとしている(また、その予定である)	<u>-</u>
Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2 . 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3 . 傩話名 Journal of Bone Oncology		
Hara H, Sakai Y, Kawamoto T, Fukase N, Kawakami Y, Takemori T, Fujiwara S, Kitayama K, Yahiro S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2 . 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3 . 傩話名 Journal of Bone Oncology	1 英名	4 类
S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3. 雑誌名 Journal of Bone Oncology 信託の有無 10.1016/j.jbo.2021.100352 1. 著者名 Nakaoka Ai, Nakahana Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohammed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassan Mennaallah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara Takaaki, Miyawaki Daisuke, Sasayama Takashi, Sasaki Ryohei 3. 雑誌名 Oncology Reports 6. 最初と最後の頁 1. 著養名 Nakaoka Ai, Nakahana Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohammed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassan Mennaallah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara Takaaki, Miyawaki Daisuke, Sasayama Takashi, Sasaki Ryohei 5. 発行年 2021年		4 . 仓
S, Miyamoto T, Kakutani K, Niikura T, Miyawaki D, Okada T, Sakashita A, Imamura Y, Sasaki R, Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3. 雑誌名 Journal of Bone Oncology 信託の有無 10.1016/j.jbo.2021.100352 1. 著者名 Nakaoka Ai, Nakahana Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohammed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassan Mennaallah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara Takaaki, Miyawaki Daisuke, Sasayama Takashi, Sasaki Ryohei 3. 雑誌名 Oncology Reports 6. 最初と最後の頁 1. 著養名 Nakaoka Ai, Nakahana Makiko, Inubushi Sachiko, Akasaka Hiroaki, Salah Mohammed, Fujita Yoshiko, Kubota Hikaru, Hassan Mennaallah, Nishikawa Ryo, Mukumoto Naritoshi, Ishihara Takaaki, Miyawaki Daisuke, Sasayama Takashi, Sasaki Ryohei 5. 発行年 2021年	Hara H. Sakai Y. Kawamoto T. Fukase N. Kawakami Y. Takemori T. Fuliwara S. Kitavama K. Yahiro	27
Kizawa Y, Minami H, Matsumoto T, Matsushita T, Kuroda R, Akisue T 2. 論文標題 5. 発行年 2021年 202		= :
2. 論文標題 Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3. 雑誌名 Journal of Bone Oncology 指載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 雑誌名 Oncology Reports 5. 発行年 2021年 5. 発行年 2021年 6. 最初と最後の頁 1~1 「新教論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 a 可以表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表		
Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3 ・雑誌名 Journal of Bone Oncology	кızawa т, міnamı н, Matsumoto і, Matsushita I, Kuroda К, Akisue Т	
Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3 ・雑誌名 Journal of Bone Oncology	· ·	
Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone metastases) 3 ・雑誌名 Journal of Bone Oncology	2 論立煙頭	5 発行任
metastases) 3.雑誌名 Journal of Bone Oncology 6.最初と最後の頁 100352~100352 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 相較決定を表します。 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 6.最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 オープンアクセス 国際共著		
3 . 雑誌名 Journal of Bone Oncology 信載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 書談の有無 イープンアクセス 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、 Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 雑誌名 Oncology Reports 6. 最初と最後の頁 1~ 4. 巻 45 45 5. 発行年 2021年 10.3892/or.2021.7964 6. 最初と最後の頁 1~1 2. 請求行程 2021年 2021年 5. 発行年 2021年 2021年 1~1 2. 請求行名 2021年 2021年 1~1	Surgical outcomes of metastatic bone tumors in the extremities (Surgical outcomes of bone	2021年
3 . 雑誌名 Journal of Bone Oncology 信載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 書談の有無 イープンアクセス 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、 Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 雑誌名 Oncology Reports 6. 最初と最後の頁 1~ 4. 巻 45 45 5. 発行年 2021年 10.3892/or.2021.7964 6. 最初と最後の頁 1~1 2. 請求行程 2021年 2021年 5. 発行年 2021年 2021年 1~1 2. 請求行名 2021年 2021年 1~1	`	
Journal of Bone Oncology 100352 ~ 100352 100352	,	6 是知レ旦悠の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	** *** * *	1) 15州(15保川日
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
10.1016/j.jbo.2021.100352 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 雑誌名 Oncology Reports 5. 発行年 2021年 6. 最初と最後の頁 1-1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 本ープンアクセス 国際共著	Journal of Bone Oncology	
10.1016/j.jbo.2021.100352 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述の表述という。」 「表述の表述という。」 「表述の表述という。」 「表述の有無 有 オープンアクセス 「国際共著	Journal of Bone Oncology	
10.1016/j.jbo.2021.100352 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述の表述という。」 「表述の表述という。」 「表述の表述という。」 「表述の有無 有 オープンアクセス 「国際共著	Journal of Bone Oncology	
10.1016/j.jbo.2021.100352 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述という。」 「表述の表述の表述の表述という。」 「表述の表述という。」 「表述の表述という。」 「表述の有無 有 オープンアクセス 「国際共著		100352 ~ 100352
オープンアクセス 国際共著 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 1~1 10.3892/or.2021.7964 有 オープンアクセス 国際共著		100352 ~ 100352
コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 6 . 最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	100352~100352 査読の有無
コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 6 . 最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	100352~100352 査読の有無
- オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 6.最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352	100352~100352 査読の有無 有
1 . 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 6 . 最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352	100352~100352 査読の有無 有
Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 6 . 最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 本ープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス	100352~100352 査読の有無 有
Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 6 . 最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス	100352~100352 査読の有無 有
Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 6 . 最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス	100352~100352 査読の有無 有
Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 6 . 最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	100352~100352 査読の有無 有 国際共著
Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 6 . 最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2 . 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 Oncology Reports 6 . 最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species5.発行年 2021年3.雑誌名 Oncology Reports6.最初と最後の頁 1~1掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964査読の有無 有オープンアクセス国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 6.最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 6.最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 6.最初と最後の頁 1~1 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45
intracellular levels of reactive oxygen species 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 1~1 1	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 0ncology Reports 1~1 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.3892/or.2021.7964 有 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 45
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 0ncology Reports 1~1 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.3892/or.2021.7964 有 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 45
Oncology Reports 1~1 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.3892/or.2021.7964 有 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 45
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.3892/or.2021.7964 有 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45
10.3892/or.2021.7964 有 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
10.3892/or.2021.7964 有 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
10.3892/or.2021.7964 有 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
10.3892/or.2021.7964 有 オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 雑誌名 Oncology Reports	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 1~1
オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 1~1
	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 雑誌名 Oncology Reports	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 1~1
	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 雑誌名 Oncology Reports	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 1~1
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2.論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3.雑誌名 Oncology Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 1~1
	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbo.2021.100352 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Nakaoka Ai、Nakahana Makiko、Inubushi Sachiko、Akasaka Hiroaki、Salah Mohammed、Fujita Yoshiko、Kubota Hikaru、Hassan Mennaallah、Nishikawa Ryo、Mukumoto Naritoshi、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Sasayama Takashi、Sasaki Ryohei 2. 論文標題 Exosome-mediated radiosensitizing effect on neighboring cancer cells via increase in intracellular levels of reactive oxygen species 3. 雑誌名 Oncology Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/or.2021.7964 オーブンアクセス	100352~100352 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 45 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 1~1 査読の有無 有

1.著者名	
Morita Kenta、Nishimura Yuya、Nakamura Satoko、Arai Yuki、Numako Chiya、Sato Kazuyoshi、	4.巻 198
Nakayama Masao、Akasaka Hiroaki、Sasaki Ryohei、Ogino Chiaki、Kondo Akihiko	
2 . 論文標題 Titanium oxide nano-radiosensitizers for hydrogen peroxide delivery into cancer cells	5 . 発行年 2021年
2 地社々	6 早知と早後の百
3. 雑誌名 Colloids and Surfaces B: Biointerfaces	6 . 最初と最後の頁 111451~111451

掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.colsurfb.2020.111451	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
3 227 7 EXCUCUTO (&Z., CONTACTOR)	_
1 . 著者名 Salah Mohammed、Osuga Saki、Nakahana Makiko、Irino Yasuhiro、Shinohara Masakazu、Shimizu Yasuyuki、Mukumoto Naritoshi、Akasaka Hiroaki、Nakaoka Ai、Miyawaki Daisuke、Ishihara Takeaki、 Yoshida Kenji、Okamoto Yoshiaki、Sasaki Ryohei	4.巻 23
2.論文標題 Elucidation of gastrointestinal dysfunction in response to irradiation using metabolomics	5 . 発行年 2020年
2 版社々	6 見知し見後の五
3.雑誌名 Biochemistry and Biophysics Reports	6.最初と最後の頁 100789~100789
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1016/j.bbrep.2020.100789	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1 . 著者名 Hassan Mennaallah、Nakayama Masao、Salah Mohammed、Akasaka Hiroaki、Kubota Hikaru、Nakahana Makiko、Tagawa Tatsuichiro、Morita Kenta、Nakaoka Ai、Ishihara Takeaki、Miyawaki Daisuke、Yoshida Kenji、Nishimura Yuya、Ogino Chiaki、Sasaki Ryohei	4.巻 10
2. 論文標題 A Comparative Assessment of Mechanisms and Effectiveness of Radiosensitization by Titanium Peroxide and Gold Nanoparticles	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Nanomaterials	6.最初と最後の頁 1125~1125
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/nano10061125	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
	該ヨ りる 4.巻 40
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 INUBUSHI SACHIKO、KAWAGUCHI HIROKI、MIZUMOTO SACHIKO、KUNIHISA TOMONARI、BABA MOTOI、KITAYAMA YUKIYA、TAKEUCHI TOSHIFUMI、HOFFMAN ROBERT M.、SASAKI RYOHEI	4 . 巻
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 INUBUSHI SACHIKO、KAWAGUCHI HIROKI、MIZUMOTO SACHIKO、KUNIHISA TOMONARI、BABA MOTOI、KITAYAMA YUKIYA、TAKEUCHI TOSHIFUMI、HOFFMAN ROBERT M.、SASAKI RYOHEI 2 . 論文標題 Oncogenic miRNAs Identified in Tear Exosomes From Metastatic Breast Cancer Patients	4.巻 40 5.発行年
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 INUBUSHI SACHIKO、KAWAGUCHI HIROKI、MIZUMOTO SACHIKO、KUNIHISA TOMONARI、BABA MOTOI、KITAYAMA YUKIYA、TAKEUCHI TOSHIFUMI、HOFFMAN ROBERT M.、SASAKI RYOHEI 2 . 論文標題 Oncogenic miRNAs Identified in Tear Exosomes From Metastatic Breast Cancer Patients 3 . 雑誌名 Anticancer Research	4 . 巻 40 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 3091~3096
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 INUBUSHI SACHIKO、KAWAGUCHI HIROKI、MIZUMOTO SACHIKO、KUNIHISA TOMONARI、BABA MOTOI、KITAYAMA YUKIYA、TAKEUCHI TOSHIFUMI、HOFFMAN ROBERT M.、SASAKI RYOHEI 2 . 論文標題 Oncogenic miRNAs Identified in Tear Exosomes From Metastatic Breast Cancer Patients 3 . 雑誌名	4 . 巻 40 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁

1 . 著者名 Takeuchi Toshifumi、Mori Kisho、Sunayama Hirobumi、Takano Eri、Kitayama Yukiya、Shimizu Taku、	4.巻 142
Hirose Yuzuki, Inubushi Sachiko, Sasaki Ryohei, Tanino Hirokazu	142
2.論文標題	5 . 発行年
Antibody-Conjugated Signaling Nanocavities Fabricated by Dynamic Molding for Detecting Cancers Using Small Extracellular Vesicle Markers from Tears	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of the American Chemical Society	6617 ~ 6624
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1021/jacs.9b13874	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する

1.著者名	4 . 巻
Kashin Masahiko、Kakei Yasumasa、Teraoka Shun、Hasegawa Takumi、Yamaguchi Akinobu、Fukuoka	2020
Takao、Sasaki Ryohei、Akashi Masaya	
2.論文標題	5 . 発行年
Gold Nanoparticles Enhance EGFR Inhibition and Irradiation Effects in Head and Neck Squamous	2020年
Carcinoma Cells	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
BioMed Research International	1 ~ 10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1155/2020/1281645	有
「オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

〔学会発表〕 計16件(うち招待講演 1件/うち国際学会 7件)

1. 発表者名

Ai Nakaoka*, Makiko Nakahana*, Sachiko Inubushi, Yasuyuki Shimizu*, Kazuma Iwashita*, Naritoshi Mukumoto*, Kana Kobayashi*, Takeaki Ishihara*, Daisuke Miyawaki* and Ryohei Sasaki*

2 . 発表標題

Exosomes enhance the radiation sensitivity and metastasis via miR-6823-5p in pancreatic MIAPaCa-2 cell

3 . 学会等名

American Association of Cancer Research Annual Meeting 2023 (国際学会)

4.発表年

2023年

1.発表者名

Ryohei Sasaki, Hiroaki Akasaka, Masao Nakayama, Yoshiko Fujita, Hikaru Kubota, Kenta Morita, Mennaallah Hassan, Mohammed Salah, Yuya Nishimura, Naritoshi Mukumoto, Takeaki Ishihara, Daisuke Miyawaki, Chiaki Ogino.

2 . 発表標題

A novel radiosensitizer of titanium peroxide nanoparticles (TiOxNPs) through continuous ROS generation

3.学会等名

American Association of Cancer Research Annual Meeting 2023 (国際学会)

4 . 発表年

2023年

1.発表者名

Yoshiko Fujita, HIkaru Kubota, Chiaki Ogino, Ryohei Sasaki

2 . 発表標題

Anti-tumor immunity evolved by novel titanium peroxide nanoparticles (TiOxNPs) as a radiosensitizer and PD-1 blockade

3.学会等名

American Association of Cancer Research Annual Meeting 2023 (国際学会)

4.発表年

2023年

1.発表者名

Mohammed Salah, Hiroki Kawaguchi, Hiroaki Akasaka, Yasuyuki Shimizu, Kenta Morita, Yuya Nishimura, Hikaru Kubota, Tomomi Sogawa, NaritoshiMukumoto, Chiaki Ogino, Ryohei Sasaki.

2 . 発表標題

Titanium peroxides nanoparticles are promising radiosensitizers to eliminate pancreatic cancer stem cells

3.学会等名

American Association of Cancer Research Annual Meeting 2023 (国際学会)

4.発表年

2023年

1.発表者名

中岡 藍*、仲波名 真希子*、張朱 睿賢*、山内 史人*、清水 康之*、岩下 和真*、梶原 彰文*、佐々木 理栄*、椋本 成俊*、小林 加奈*、石原 武明*、宮脇 大輔*、佐々木 良平*

2 . 発表標題

放射線照射後の膵がん細胞由来エクソソームによる遊走能制御に関する基礎的検討

3.学会等名

日本放射線腫瘍学会第36回学術大会

4.発表年

2023年

1.発表者名

Ryohei SASAKI, Naritoshi MUKUMOTO, Masao NAKAYAMA, Hiroaki AKASAKA, Yasuyuki SHIMIZU, Takeaki ISHIHARA, Daisuke MIYAWAKI

2 . 発表標題

Biological reactions to extremely high dose rate X-ray irradiation to mouse brain and tumor models.

3 . 学会等名

日本放射線影響学会 第65回大会(招待講演)

4 . 発表年

2022年

1 . 発表者名 中岡藍、仲波名真希子、清水康之、金城裕士、椋本成俊、小林加奈、石原武明、宮脇大輔、佐々木良平
2 . 発表標題 エクソソームによる膵がん細胞の肝転移制御効果に関する基礎的検討
3.学会等名 日本放射線腫瘍学会第35回学術大会
4 . 発表年 2022年
1.発表者名 中岡藍、仲波名真希子、清水康之、金城裕士、椋本成俊、小林加奈、石原武明、宮脇大輔、佐々木良平
2 . 発表標題 膵がん細胞由来のエクソソームを介した肝転移制御効果に関する基礎的検討
3.学会等名 第9回日本細胞外小胞学会学術集会
4 . 発表年 2022年
1.発表者名 中岡 藍、仲波名 真希子、椋本 成俊、赤坂 浩亮、清水 康之、Mohammed Salah、西川 遼、平野 駿太、石原 武明、宮脇 大輔、佐々木 良平
2 . 発表標題 同一腫瘍細胞間の放射線応答を制御するエクソソーム内マイクロRNAの網羅的解析
3.学会等名 第58回日本放射線腫瘍学会生物部会学術大会
4.発表年 2021年
1.発表者名 中岡藍、仲波名真希子、椋本成俊、赤坂浩亮、清水康之、Mohammed Salah、西川遼、平野駿太、石原武明、宮脇大輔、佐々木良平
2.発表標題 エクソソーム内マイクロRNAを介した放射線応答制御に関する基礎的検討
3 .学会等名

第34回 日本放射線腫瘍学会学術大会

4 . 発表年 2021年

1	びキセク	
- 1	. 架衣石石	

中岡 藍、仲波名 真希子、椋本 成俊、赤坂 浩亮、清水 康之、Mohammed Salah、石原 武明 、宮脇 大輔、佐々木 良平

2 . 発表標題

エクソソームを介した腫瘍細胞への放射線増感効果

3.学会等名

第63回日本放射線影響学会

4.発表年

2020年

1.発表者名

窪田 光、藤田 佳子、清水 康之、Mohammed Salah、岩下 和真、妹尾 悟史、川口 弘毅、小林 加奈、石原 武明、宮脇 大輔、吉田 賢史、西村 勇哉、荻野 千秋、佐々木 良平

2 . 発表標題

過酸化チタンナノ粒子による免疫放射線治療増感効果の検討

3.学会等名

第33回日本放射線腫瘍学会

4.発表年

2020年

1.発表者名

中岡 藍、仲波名 真希子、椋本 成俊、赤坂 浩亮、清水 康之、Mohammed Salah、石原 武明 、宮脇 大輔、佐々木 良平

2 . 発表標題

がん細胞から放出されたエクソソームによる放射線増感効果

3 . 学会等名

第33回日本放射線腫瘍学会

4.発表年

2020年

1.発表者名

Hikaru Kubota, Yoshiko Fujita, Mohammed Salah, Yasuyuki Shimizu, Hiroaki Akasaka, Ryohei Sasaki

2.発表標題

Titanium peroxide nanoparticle enhance the efficacy of immuno-radiotherapy via activated CD8+ T cell dependent antitumor effect in vivo

3 . 学会等名

American Society for Radiation Oncology 62nd Annual Meeting (国際学会)

4. 発表年

2020年

1 . 発表者名 Ai Nakaoka, Makiko Nakahana, Naritoshi Mukumoto, Hiroaki Akasaka, Mohammed Salah, Ryo Nishikawa, Takeaki Ishi Miyawaki, Takashi Sasayama and Ryohei Sasaki	hara, Daisuke
2.発表標題	
Radiosensitive Effect induced by exosomes from irradiated cancer cells	
3.学会等名	
The 4 th International Cancer Research Symposium a Training for Oncology Professionals (国際学会)	

4	4.発表年
	2021年
	1.発表者名
	Hikaru Kubota, Yoshiko Fujita, Mohammed Salah, Yasuyuki Shimizu, Daisuke Miyawaki, and Ryohei Sasaki
:	2 . 発表標題
	"Titanium Peroxide Nanoparticles with Radiation Covert Cold tumor into Hot tumor "
	3.学会等名
•	
	The 4 th International Cancer Research Symposium a Training for Oncology Professionals(国際学会)
	A Think In
4	4 . 発表年
	2021年

〔図書〕 計1件

1. 著者名	4 . 発行年		
Ai Nakaoka, Kana Kobayashi, Mennaallah Hassan and Ryohei Sasaki	2021年		
2 11157	L WY 20 2,444		
2. 出版社	5.総ページ数		
Intech	300		
2 #4			
3 . 書名			
Exrtacelluar vesicles			

 【出願】 計1件

 産業財産権の名称 医薬
 発明者 佐々木 良平、荻野 千秋、藤田 佳子
 国立大学法人神 戸大学

 産業財産権の種類、番号 特許、特願2023-55654
 出願年 2023年
 国内・外国の別 国内

〔取得〕 計0件

〔その他〕

6 . 研究組織

. 0	. 饼光組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	荻野 千秋	神戸大学・工学研究科・教授	
研究分担者	(Ogino Chiaki)		
	(00313693)	(14501)	
	赤坂 浩亮	神戸大学・医学部附属病院・特命助教	
研究分担者	(Akasaka Hiroaki)		
	(20707161)	(14501)	
研究分担者	窪田 光 (Kubota Hikaru)	神戸大学・医学部附属病院・医員	
	(60824208)	(14501)	

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
オーストラリア	メルボルン大学	Frank Caruso		